

# 地域おこし協力隊



新年度、足揉みを始めてみませんか？

**道** 志村で足もみを始めて半年になります。少しずつですが、足もみの良さを知ってもらえる機会がふえてきており、嬉しい限りです。さて、4月は入学、就職など新たに「足もみ」をして身体の芯からリラックスしてみませんか？ ジーンと深く響くイタ気持ちいい「足もみ」。高血圧、花粉症、肩こり、偏頭痛などを薬に頼り過ぎずに、自分の健康は自分で守っていきましよう。お悩み別に色々なもみ方もお伝えしていますので、ぜひ一度「足もみ体験希望」とお電話ください。『足もみ無料体験の問い合わせ先』協力隊井口 080-3090-2460まで。(井口陽介)



「重ね煮」料理教室を開催しました

**3** 月18日やまゆりセンターで「重ね煮」料理教室を開催しました。ご参加頂いた10名の方はいずれも食に興味や関心のある方ばかりで主催者として嬉しかったです。皆様ありがとうございました。先生は岡山県にある自然食の宿「わら」で修行された「サトケン」こと佐藤研一さん(道志村出身者ではない)で、「重ね煮」の調理法はもちろんのこと、食材への向き合い方や料理の心構え、そして日々の生活を丁寧に生きることも学ぶことができた教室でした。今回の学びを日常の生活に活かし、心身共に健康でこの村で長く生きていきたいと思えます。(千々輪岳史)



地域おこし協力隊が増えています！

**統** 計によると、現在全国には1500人を超える地域おこし協力隊員が活動しています。政府の方針では2016年度までになんと2倍の3000人まで増員するそうです。なんだか全国的に賑やかになってきました！山梨県内を見てみると、今月から隣の都留市と上野原市、大月市に富士河口湖町が地域おこし協力隊を採用しようです。県内では道志を含めすでに7市町村で協力隊を導入しているので、ここで一気に人数が増えることになりました。同じ境遇の協力隊同士、市町村を股に掛けて横のつながりをつくっていききたいと思えます！最後に、今月で道志にやってきてからちょうど2年が経ちました。振り返ればたくさんの方にお世話になって今日まで至りました。ありがとうございます。3年目もどうぞよろしくお願いします。(中島拓哉)



**道** 志に来て以来、鹿の皮をなめし、革として活用したいと思ってきました。また、鹿の角の活用も考えています。

そんな中、皮や角を頂いたり解体を教えて頂いたり、猟師のみなさんにはいつも大変お世話になってます。ありがとうございます。おかげさまでようやく何枚か道志産の鹿の皮が「革」になり、あとは利用するばかりになっていきます。何にしたらいいか、猟師のみなさんと一緒に検討していききたいと思っています。今後もしよろしくお願い致します。(香西恵)



**協** 力隊最終年度と期終了後の仕事づくりに向け、民有林の境界調査やグリーンツーリズムの実施をメインとする会社を設立する予定です。これからは、山場ですね。この2年、村民の皆様に変化お世話になり、気軽に、時には真剣に相談が出来る方々が増えた事が一番嬉しいです。今後も皆様にとって、また、道志村にとって、役に立つような仕事づくりを目指して頑張ります。(大野航輔)